

広島市立己斐上中学校 第1学年「社会科」シラバス

学年の目標

地理的分野の目標

- 1 日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、広い視野に立って我が国の国土の地域的特色を考察し理解させ、地理的な見方や考え方の基礎を培い我が国の国土に対する認識を養う。
- 2 日本や世界の知識の諸事象を位置や空間的な広がりとのかかわりにとらえ、それを地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連づけて考察し、地域的特色をとらえるための視点や方法を身につけさせる。
- 3 大小さまざまな地域から成り立っている日本や世界の諸地域を比較関連づけて考察し、それらの地域は相互に関係し合っていることや地域の特徴には地方的特殊性と一般の共通点があること、またそれらは諸条件の変化に伴って変容していることを理解させる。
- 4 地域調査など具体的な活動を通して地理的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や力を育てる。

歴史的分野の目標

- 1 歴史的事象に対する関心を高め、我が国の歴史の大きな流れと各時代の特徴を世界の歴史を背景に理解させ、それを通して我が国の文化と伝統の特徴を広い視野に立って考えさせるとともに、我が国の歴史に対する愛情を深め国民としての自覚を育てる。
- 2 国家・社会及び文化の発展や人々の生活の向上につくした歴史上の人物と現在に伝わる文化財を、その時代や地域との関連において理解させ、尊重する態度を育てる。
- 3 歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましを理解させ、我が国と諸外国の歴史や文化が相互に深く関わっていることを考えさせるとともに、他民族の文化、生活などに興味を持たせ、国際協調の精神を養う。
- 4 身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味や関心を高め、様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や力を育てる。

月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
4	<p>◆第1編 世界のさまざまな地域</p> <p>■第1章 世界のすがた</p> <p>1 地球のすがたを見てみよう</p> <p>2 地球儀と世界地図を比べてみよう</p> <p>3 地球上の位置をあらわそう</p> <p>4 世界の国々と地域区分</p> <p>5 おもな国々の国名と位置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●世界を地理的に認識するための座標軸として、地球儀や世界地図を活用して、大陸と海洋の形状や分布を取り上げ、地球規模での位置関係をとらえるための知識と技能を身に付けさせる。 ●地球儀や世界地図を活用し、生活舞台としての世界の地理への興味・関心を高めるとともに、緯度と経度による地球上の位置の表し方を身に付けさせる。 ●目的に応じて様々な世界地図が考案されていることを取り上げ、その特色を地球儀との比較で理解させるとともに、地図帳及び様々な地球儀や世界地図の適切な活用方法を身に付けさせる。 ●現代の世界は、州や大陸およびそれらをいくつかに分けた地域でとらえられていることや、様々な国々から構成されていることを理解させる。 ●目安となる緯度・経度や大陸の形状や位置関係などを踏まえて世界の略地図の描き方を身に付けさせる。
5	<p>■第2章 世界各地の人々の生活と環境</p> <p>1 雪と氷の中でくらす人々</p> <p>2 寒暖の差が激しい土地にくらす人々</p> <p>3 温暖な土地にくらす人々</p> <p>4 乾燥した土地にくらす人々</p> <p>5 常夏の島でくらす人々</p> <p>6 山にくらす人々</p> <p>7 低い土地にくらす人々</p> <p>8 人々の生活に根ざす宗教</p> <p>9 伝統的な生活とその変化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域で異なる自然環境の違いを写真や映像資料、雨温図、統計資料からとらえさせる。 ●人々の生活と環境とのかかわりや、様々な条件の下で多様な生活を営んでいることを理解させるとともに、異なる文化を尊重する態度を身に付けさせる。 ●同じ地域における過去と現在の生活を比較し、その変容に着目させて人々の生活が可変的であることに気付かせる。 ●世界には様々な宗教や宗教とかかわりの深い生活が営まれていることを理解させるとともに、同じ地域においても宗教その他の社会的条件によって生活に違いがあることに気付かせる。 ●世界的に広がる宗教の分布を、主題図を用いて読み取るとともに、それらの広がりを大まかに把握させる。
9	<p>■第3章 世界の諸地域</p> <p>1 アジア州 2 ヨーロッパ州</p> <p>3 変化するアフリカ州 4 北アメリカ州</p> <p>5 南アメリカ州 6 オセアニア州</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●世界の諸地域の地域的特色を理解するために、それぞれの地理的事象に関する学習テーマを設定し、意欲的に追究させる。 ●世界の諸地域に関する統計資料の分析、雨温図・主題図・写真の読み取りや比較・関連付けなどの地理的スキルを育ませる。 ●世界の諸地域の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観し、地球儀や地図帳などを活用しながら、それぞれの基礎的・基本的な知識を身に付けさせる。
10	<p>■第4章 世界のさまざまな地域の調査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学習した地理的事象や日常生活、報道などによる話題などの地理的事象に興味・関心を持たせ、設定した課題の解決に向けて問題解決的な調査活動や探究的な学習に意欲的に取り組ませる。 ●世界の人々はそれぞれの地域で、なぜそのような多様な生活を営んでいるのかを考えさせ、世界の地理的認識を深めさせる。
11	<p>第2編 日本のさまざまな地域</p> <p>第1章 日本の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●日本の国土の位置及び領域の特色と変化を世界的な視野から多面的・多角的に考察し、日本の現状を位置と領域の面から大観させる。 ●経度の違いが、わたしたちの生活にどのように影響するのか、標準時と時差のしくみを踏まえて大観させ、地球上における日本と世界各地との位置関係をとらえさせる。 ●都道府県と県庁所在地の名称と位置を地図上で確実に身に付けさせるとともに、地名への関心を高めさせる。また、日本の略地図の描き方を身に付けさせる。 ●日本の地域構成の基本的な枠組み（地域区分）をとらえる活動に意欲を持って取り組ませるとともに、地図を活用する方法を身に付けさせる。
12	<p>■第2章 古代までの日本</p> <p>1 文明のおこりと日本の成り立ち</p> <p>2 古代国家の歩みと東アジア世界</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●日本列島において人々の生活が始まり、やがて国家が形成されていった過程のあらましを、東アジアの動きと関連付けて理解させる。 ●大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられ、その後、天皇・貴族の政治を展開した古代までの日本の流れを大きくとらえさせる。 ●古代の日本において、国際的な要素を持った文化からやがて文化の国風化が進んでいくことを、代表的な事例を取り上げて理解させるとともに、日本の文化財に対する関心を持たせる。
1	<p>■第3章 中世の日本</p> <p>1 古代国家の歩みと東アジア世界</p> <p>2 東アジア世界とのかかわりと社会の変動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●武家政権が誕生して、武士の支配がしだいに全国に広まり武家社会が発展していったという大きな時代の流れを理解させる。 ●畿内を中心とした都市や農村に自治的なしくみが生まれたというこの時代の大きな変化の原因を、農業をはじめとする諸産業の発達などの視点から考えさせる。 ●武士や民衆の活力を背景にして生み出された新しい文化の特色を、代表的な事例を取り上げてとらえさせ、その中で現在に結びつくものに関心を持たせる。

評価の方法

- ② 社会的な事象への関心・意欲・態度・・・授業中の行動・発言・ノートや課題などの提出状況・自主学習や作業などへの取り組み状況
- ② 社会的な思考・判断・・・授業中の行動・発言・課題・ノートのまとめ方・自主学習の取り組み・定期テスト
- ③ 資料活用の技能・表現・・・授業中の行動・発言・ノート、課題や復習のまとめ方・定期テスト
- ④ 社会的な事象についての知識・理解・・・単元テスト・定期テスト

